

# 事業計画書

令和6年度

施設名 横浜市白山地区センター

指定管理者

NPO法人建物管理ネットワーク

## 1 施設管理に関する基本方針

### (1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

### (2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

### (3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

### (4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

### (5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報保護の措置について

### (6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

### (7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

## 2 自主事業に関すること

### (1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

## 3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて（必要に応じて別紙(様式任意)で作成をお願いします。）

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

## 1 施設管理に関する基本方針

### (1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

#### ① 基本理念について

白山地区センターは、地区センター利用要綱を基本とし、

- ・安全・安心、快適で清潔な環境づくり
  - ・地域における子育て支援・青少年の育成と生涯にわたる健康づくりの推進
  - ・ホスピタリティー精神あふれる運営による利用者の満足度の追求
- の三つの柱をもって、民間の活力を活かしながら具体化してまいります。

#### ② 予算の執行について

エネルギー価格や物価高騰に伴い、よりいっそう経費の節減に努め適正な縮減と、最小経費で効果的な執行が出来るよう努めます。

収入（利用料、雑収入、自主事業、目的外収入）、支出は目標に基づき、指定管理者としての特性を活かした管理運営に努めます。

予算の余剰金が見込まれた場合は、利用者の意見・要望を基に、施設の運営やサービス向上に生かし利用者及び、地域還元を考慮し生かしてまいります。

#### ③ サービスのあり方について

乳幼児からご高齢者まで多くの方が集う施設ですので、公平性を旨としたサービスに努め、どなたにも安全・安心な環境作りを心がけ、満足いただける運営に努めます。

スタッフの多くは、白山地区センターの近隣住民です。その地域力を活かし、情報の発信とニーズのキャッチに努められるよう指導育成し、事業・業務に生かしてまいります。

施設の利用・情報提供等も公平さと誠意をもって行い、地域に愛され利用されるよう積極的な対応に努めます。

その他、利用団体への情報提供の充実、自主事業の情報提供の充実、白山地区センター「私たちの目標」に基づき、接客の充実に努めます。

#### 「白山地区センター私たちの目標」

- 乳幼児からご高齢者まで、誰もが気軽に集える施設づくりをいたします。
- お客様が使いやすい、明るい環境づくりをいたします。
- お客様を笑顔でお迎えし、ホスピタリティー精神あふれる管理運営をいたします。
- 地域の皆様の交流の場としての活動支援と情報提供を積極的にいたします。  
また、活動が快適にできるよう、安全・安心な環境づくりをいたします。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

#### ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方について

白山地区センターは南側に閑静な住宅地が広がり、横浜線沿いには白山ハイテクパークや高層マンションが建ち、昭和40年代に開発された住宅街、自然豊かな農地、駅周辺の新旧様々な商業地区など、特色ある地域が交差する中心に位置しています。

緑区全体は横浜市のなかでは平均寿命、15歳未満の人口割合、外国人人口増減率が共に上位です。このことから健康維持となるもの、生涯の学びとなるもの、青少年の育成に関わるもの、多文化共生の推進につながる情報提供や支援が地域課題であると認識し、運営に取り組みます。

また地域の見守りとして、地区センターは何ができるのか、地域との連携に一層の力を入れ、情報を共有していくことも大切なことと捉えています。

#### ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

- ・利用者会議やセンター委員会を開催し地域や利用者の声を頂き、運営に反映させていきます。また、日常運営の中でご利用一般者のご意見や自主事業参加者アンケートなどの提案・感想などを敏感にとらえ、サービス運営に反映させてよりよい環境や、ご利用便宜の充実を図ります。
- ・頂いたご意見・ご提案等に対して、迅速な対応と運営への反映に努めます。
- ・ご意見への回答は、館内掲示をしてご利用の皆様にも公表いたします。
- ・運営上の変更については、ホームページや掲示板・チラシにより速やかに告知いたします。ハード面の改善については、予算と優先順位を考慮して対応し、運営面の改善については、施設の利用基準に抵触しないかを検討し、地域で求められる運営をしていきます。

#### ③ 他施設、地域活動をする団体との連携

体験講座を多く企画し引き続き利用団体の活動活性化に努めます。また、地域活動をする団体との連携に力を入れ地域住民の皆様の生涯学習・活動に役立てるような事業を多く計画していきます。地域の商店経営者にも協力を働きかけ、イベント等に参加していただくことで利用者に喜ばれる事業計画を展開し、センター未経験の方の掘り起こしを図ります。

地域自治会や学校等の施設と連携し、地域の課題や情報の共有化を促進し、地域の子どもの育成の一助となるように関わりを深めていきます。

また、事業協力の一環として、横浜市の「よこはまウォーキングポイント」のリーダー設置協力を通じて、地域住民の健康作りの活動拠点となり、地区センター未経験者の掘り起こしにもつなげていきます。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

#### ①サービス提供に関する基本的な考え方

安全安心な地区センター利用のため、必要と思われる衛生管理・対策は継続します。地域の広範な方々に公平で豊かなサービス、質の良いサービスを提供するために日々の運営の中でニーズの把握に力を注ぎます。

- ・ホスピタリティー精神の理解と実践に努めます。
- ・館内の掲示板の利用目的を場所ごとに明確化し、案内表示を充実させます。
- ・魅力ある豊富な自主事業を計画します。
- ・適正な参加コストを設定します。
- ・地域の回覧・ホームページなど情報発信の充実に努めます。
- ・スタッフ会議による業務報告と情報共有、多岐にわたる研修の実施を行います。
- ・スタッフ接遇研修の充実に努めます。
- ・公平に利用していただくことを理解していただき、誰もが気持ちよく館を使っただけできるよう口頭あるいは掲示にてルールやマナーの順守を周知します。

#### ②施設の利用に関する取扱いについて

地区センター条例・利用要綱に基づき、利用方法の透明化、公平な対応に努めます。また、運営の基本は保ちつつ利用者の公平性を損なわない範囲で柔軟に対応します。

- ・見やすく誰もが使いやすいホームページの改善を行い、予約方法の利便性のアピールを継続し、Web予約の定着をめざします。
- ・自主事業申込方法について利便性を重視した受付方法を継続し、電話による申し込みを多く取り入れ、できる限り往復はがきや事前来館等の省略化をします。
- ・利便性のあるフリー枠を継続し、使いやすい室利用にします。
- ・利用の少ない料理室の目的外使用を認め、その際は3時間枠で使用可能とし他会議室利用時との遜色を排除し、利用率向上につなげます。

#### ③活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

地区センターの活性化のためにも、お客様の活動の活性化のためにも、個人・団体利用者への相談・調整・助言等の情報提供は公平に行います。

- ・団体の活動活性化の手助けとなる「体験講座」を、共催で計画・実施します。
- ・求められる情報提供については、情報公開規定に基づき公開可能な限り提供し、活動の支援をします
- ・「公の場所」として、施設に関わる全ての方々がマナーを守り公共施設を大事にすることを実践します。

#### ④ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

ご意見・苦情は指定管理者への期待・関心と受け止め「素早い対応」をモットーに誠意ある対応に努め“運営の質の向上”を図ります。

また、日頃からお客様目線を大切に、センター運営について利用者の理解と信用を得られるよう次のことに努力いたします。

- ・迅速な対応と解決への努力をします。
- ・丁寧な対応と理解を得られる対応と対策に努めます。
- ・反省と、向上心の鍛錬に努めます。

# 1 施設管理に関する基本方針

## (4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

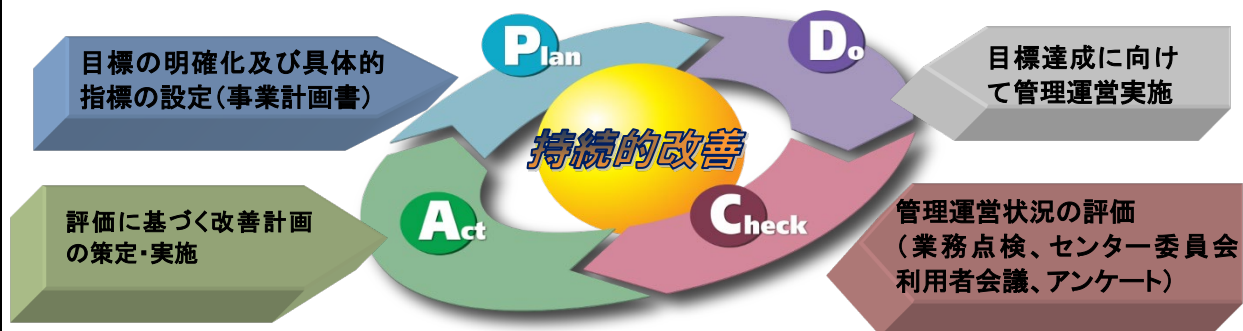
### ① 本年度の経営に関する基本方針について

地域及び長年の利用者と築き上げてきた財産を活かしながら、次の項目を運営方針とします。

- ・地域と施設の伝統を活かしながら、地域に密着した自主事業・運営をします。
- ・館の運営に関しては、指定管理者と地区センター職員によるP D C Aを行い、丁寧な振り返りをして改善につなげます。

管理運営の目標をより効果的に実行するため、NPO法人建物管理ネットワーク本部が地区センター職員を側面からサポートします。

また、定例理事会にて情報を共有し、円滑な運営へのバックアップを行います。



- ・地域ニーズに応えるものとして、働く世代に向けた週末開催の講座（ボディメンテナンス）、中高年男性の地域デビュー講座（筋トレ体操）、親子対象講座（バドミントン・将棋）など継続し、幅広い年齢層へ参加の働きかけとコミュニケーションづくりへの支援に取り組みます。
- ・地域住民の健康促進、ロコモ予防に役立ち、「より利用しやすい、参加しやすい地区センター」としての事業を計画していきます。
- ・講座終了後、自主活動へ移行しやすいよう数回の会場を優先で押さえるなど、便宜を図りグループ作りを積極的に支援します。
- ・地域企業や法人と積極的に交流し、地区センターの情報を掲示していただくなど情報提供を行い、企業の福利厚生の一環としてセンターの利用に繋がります。
- ・環境・エコ活動（エコキャップの回収、グリーンカーテンの実施）へ積極的な取り組みを推進します。
- ・新システムについては、事務処理の効率化につながる一層の改善を積み重ね、利用者に向けてサービス向上の取り組みをします。
- ・指定管理者による研修を通して、コミュニティスタッフ一人ひとりが清掃業務をより専門的に理解し、清潔感あふれる居場所の維持に努めます。
- ・実務研修を重ねコミュニケーション能力の向上を図り、利用者との相互理解に努め、ホスピタリティーの実践につなげます。
- ・受付・作業の区別なくオールマイティーに業務ができるコミュニティスタッフを目指し全体の資質向上に努めます。

## ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について

日常の管理運営に、スタッフ職員の創意工夫（節電・節水・こまめな点検による小破修繕、消耗品の在庫管理の徹底）を活かし無理・無駄の少ない業務に努めます。

- ・修繕履歴のデータベース化を推進し、効率的な修繕計画につなげます。
- ・広報活動の充実（学校連携、ホームページ、ニュースリリース、情報配信など）により利用増に繋がる運営を継続します。
- ・節水、節電を利用者にも呼び掛け、日々の点検を丁寧にします。
- ・もったいない精神を積極的に推進します。特に破損の頻度が高い体育室個人利用物品については、持参も含めて大切に使用するよう繰り返し声かけをして理解と協力を得ていきます。
- ・LED化したことにより館全体の照度が向上したため、こまめに節電を行い省エネに努めます。
- ・建物・設備の長寿命化を意識し、積極的な日々点検を行い指定管理者の専門的なアドバイスをもとに大がかりになる前の改善を心がけます。
- ・備品、物品の補修や修繕は、安全を確認した上でできるだけ自館対応します。点検は担当を決め、不具合個所は報告会にて周知することで全員の修繕スキル向上にもつながります。
- ・報告会を通じて、職員全員が館全体の状態を把握していくよう努めます。
- ・図書ボランティアによる本の修繕を行い、図書の維持、管理に努めます。

## ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

横浜市が推進する環境対策に従って、ごみゼロルート回収の執行、横浜市の3R運動啓発活動と3R夢プランに則り、小型家電回収ボックスの設置施設として、回収・リサイクルに協力を継続していきます。また、センター事業としてのグリーンカーテン、花のある環境活動にも継続して取組みます。

- ・緑化事業としてグリーンカーテンの充実を図り、花々と緑で利用者に憩える環境の地区センターを提供していきます。
- ・利用者へのごみ減量・節電意識の啓発を継続します。  
(利用のない場所の節電と、館内におけるゴミ0運動を利用者にも協力をお願いして取り組みます)
- ・小型家電回収ボックスを継続して設置し、地域の皆様の利便性と環境への配慮を意識していきます。
- ・指定管理者・職員による草刈り作業等を実施し、環境・美観を整えていきます。四季折々の花や緑で館内環境を整えます。
- ・食品ロスの削減と食品を通じた社会貢献につながるフードドライブ活動に協力していきます。

# 1 施設管理に関する基本方針

## (5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

### ① 職員の配置及び採用について

配置人員	勤務時間		
常勤職員 早番 1~2人	8時45分~16時45分		
常勤職員 遅番 1人	13時15分~21時15分		
午前スタッフ 2人	9時~13時		
午後スタッフ 2人		13時~17時	
夜間スタッフ 2人			17時~21時
作業スタッフ 1人	7時30分~10時30分		
植栽スタッフ 1人	8時~11時		
1日の人員数	午前4~6人	午後4人	夜間3人

\*採用については、一般公募で地域の方を優先とし、ホスピタリティー精神のある、積極的な、意欲ある方を採用します。

\*センター運営における滞りないサービスの提供と、館内の安全、また継続的な人材の育成を図る面でコーディネーターを置きます。

\*日常の業務の中で、スタッフはどの時間帯でもその役割を理解し業務にあたるよう指導・育成をします。

### ② 職員の研修計画について

	研修	内 容
4月	接遇研修	・外部講師による接遇研修
5月	個人情報/人権研修 避難訓練	・個人情報保護研修/人権研修 ・避難訓練
6月	業務改善研修 植栽剪定作業	・日常業務の振り返りを行い改善につなげる「業務改善研修」 ・植栽の手入れ/草刈り作業
9月	業務改善研修	・日常業務の振り返りを行い改善につなげる「業務改善研修」
11月	備品点検	・備品点検
12月	施設設備点検	・館内外の施設設備点検（担当別）
1月	施設設備点検報告会	・施設設備点検の結果報告を行い可能な個所の修繕を行う
2月	業務改善研修	・年度の反省と日常業務の振り返りを行い改善につなげる「業務改善研修」
3月	全体業務研修 救急対応研修 緊急時対応研修	・次年度に向け「運営目標」の確認 ・外部講師(消防署)の指導による心肺蘇生法訓練(AED等)他 ・消防設備機器/避難経路の確認

※研修はいずれも全員参加とします。また日常業務について報告は毎回行います。

### ③ 個人情報の保護の措置について

個人情報の取り扱いについては個人情報保護条例・個人情報取り扱い特記事項及び地区センター等個人情報保護方針を遵守するよう研修を行います。

- ・個人情報についての理解を深め、情報の流出防止・持ち出しの禁止・パソコンの盗難防止など徹底します。
- ・図書の予約申し込み、貸出物品等の短期間利用のための個人情報はメモ形式にし、終了時シュレッダー処理をすることにより、必要以上に個人情報を保管しません。
- ・団体利用の情報提供については、原則として本人の同意がある場合以外は開示しません。



# 1 施設管理に関する基本方針

## (6) 緊急時対策について

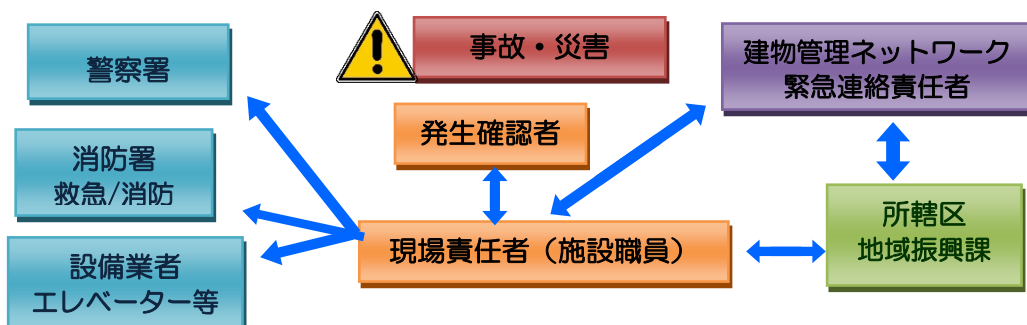
- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

### ① 防犯、防災の対応について

- ・スタッフが受付を空けることなく、また来館者には必ず声をかけるように努め、日々の業務の中で防犯への意識を持つように心がけます。
- ・職員全員を対象に緊急時を想定したAED操作や救急車要請研修を行い、救急時対応・事故対策に備えます。
- ・防犯カメラの活用・巡視点検（1日7回）・受付時の声かけ・室利用時の室内確認を実施し職員間で報告を徹底し館内の安全管理に努めます。
- ・公共施設の警備については当団体の専門分野であり、緊急時の通報システムの運用や整備対応に万全を期します。
- ・「防災マニュアル」、「災害対応時の手引き」をもとに職員全員で研修を行い、目的把握や理解を深め、水害・地震災害など具体的な事例別に対応が変わることを理解し、職員全員が災害に関して共通のイメージを持てるよう研修、防災訓練を行います。
- ・限定的な人数を災害対応者として指定するのではなく、職員全員が責任感を持ち、自発的に施設に集まり補完施設としての役割を果たせるよう努めます。
- ・一時滞在ナビや防災情報Eメールなど研修時に活用し、発災時に備えます。
- ・緑区帰宅困難者LINE WORKSを活用し、発災時の情報収集、区役所・他補完施設との連携に努めます。
- ・所管の警察署・消防署など関係機関との連携を密にし、対応研修などの指導を受けます。

### ② その他緊急時の対応について

- ・発災時は区役所の要請に応じて補完施設の一つとしての役割を果たします。
- ・利用者の安全につきましては常に万全を期します。消火・避難誘導訓練、備品確認、備蓄品内容明記など全職員に研修を行い緊急時に備えます。  
消耗品として準備しているケガの応急手当物品や乾電池類は、日々の使用物品としてローテーション管理しています。
- ・異状発生に際しては常に区役所と密接・迅速な対応と報告をします。



保険：設備賠償責任保険（1億円）・レクリエーション保険（自主事業）に加入します。

# 1 施設管理に関する基本方針

## (7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

### 1 建物・設備等の保守・点検について

業務		本部	地区センター	ボランティア	記述
建築物保守管理		◎	○		1
設備機器管理	運転監視	○	◎		
	日常点検	○	◎		
定期点検・整備	法定点検	◎	○		
	予防保全・整備	○	◎		
清掃	定期清掃	◎	◎		
	日常清掃		◎		
環境衛生管理		○	◎		2
保安警備		○	◎		3
備品管理			◎	★	4
外溝・植栽		○	◎	★	5
廃棄物処理		○	◎		6

◎主導者 ○補佐 ★ボランティア

※市立図書館と連携をとり、図書の管理・運営に携わる図書関連ボランティアの育成に力を入れます

#### [ 記述 ]

1	<ul style="list-style-type: none"> <li>①現場の目で異常発見に努め、簡易修繕します</li> <li>②年に1度職員全員による設備点検を行い報告、把握し必要な修繕につなげます</li> <li>③専門業者による月1回の「設備巡視点検」を行い、必要な修繕につなげます。</li> <li>④施設利用者による利用終了時の清掃、異常発見時は職員が即時対応</li> <li>⑤施設点検マニュアル・箇所別点検マニュアルによる点検実施</li> <li>⑥外部専門家による法定点検実施</li> </ul>
2	福祉保健センターの衛生管理指導による実践、レジオネラ点検・水質管理
3	モニターカメラの設置・職員による日常巡視点検・職員不在時の警備会社による警備
4	「備品管理台帳」による適切な管理・図書ボランティアによる蔵書の適切な管理
5	専門業者による剪定実施の他、草刈りボランティア・松の剪定等計画的な植栽管理
6	「横浜 3R 夢」プランの取り組みに全員参加で協力し利用者への啓発活動実施

### ② 清掃業務について

- ・指定管理者の得意分野として、清潔・快適な環境維持を常に意識しこれにつながる提案・相談をし、館の運営に反映していきます。今年度も床の維持管理に重点を置き、継続してカーペット清掃とフローリングのワックスがけの回数を増やします。
- ・日常の環境美化清掃については、作業スタッフの他、受付スタッフも研修を実施し、作業・受付の区別なくオールマイティーな仕事のできるスタッフの育成を目指します。

### ③ 植栽・樹木の維持管理について

- ・定期的な剪定により見通しのよい状態を維持することで、地域の防犯対策に貢献します。
- ・年度初めには植栽の手入れ(管理、剪定、害虫駆除)を専門業者に相談し、委託内容を確認することで、継続的な維持管理と緑豊かな環境作りに努めます。
- ・植栽専任のスタッフを配置し、四季の花々で楽しめる快適な環境を提供します。

## 2 自主事業に関すること

### (1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

#### ① 自主事業について

地区センターの設置目的に沿い、様々な年代のニーズに応えられるよう、多岐にわたる事業を企画していきます。

生涯学習、指定管理者による地域貢献事業、青少年育成に向けた事業、サロンコンサート等のイベントを展開していきます。また活動団体の活性化を目的とした体験講座も企画していきます。はつらつとした日々を送るための支援に継続的に取り組み、地域ニーズに応え「より利用しやすく参加しやすい地区センター」としての魅力ある事業を企画していきます。

#### 健康促進・生涯学習

ロコモ予防を目的に多様性に富んだ体操や運動系の事業を企画します。ボディメンテナンス講座、ウォーキング基礎講座など、働く世代に向けた週末開催の講座を企画し、新規参加者やリピーターの増加、定着を目指します。また運動による身体能力の向上と並行して、ヴォイストレーニングやカラオケ体験など発声や呼吸法で健康維持につなげる講座を実施します。

#### デジタル活用推進講座

日々の活用が必須となりつつあるICTについて、多方面から丁寧に学べる事業を企画し、有効に活用できることにより広がる生活力の向上を目指します。

#### 指定管理者貢献事業

指定管理者による地域貢献事業としてハウスマンテナンス講座を継続実施します。

#### 青少年育成・子育て支援

地域の仲間や親子のコミュニケーションをテーマに事業を企画していきます。

スポーツを通じて体力の向上や練習の成果を体感し、地域の仲間との交流を楽しめるようにショートテニス、バドミントンの講座を実施します。また親子参加の将棋講座など家庭でも楽しめるような講座を継続します。

#### 伝統文化継承

地域に根付く郷土芸能「鴨居囃子」の見学会を実施します。幼児から成人まで、幅広い年代層に参加を呼びかけ、地域の伝統文化の周知や伝統継承の支援となるように開催します。

#### 白山サロン事業

地域の方々に質の高い音楽に触れて頂き、癒しのひとときとなるよう、プロの演奏家を招き、白山サロンコンサートを実施します。

#### 図書ボランティア事業

緑区読書活動推進事業に沿い、図書ボランティアの活動支援を継続します。

プレイルームでの毎月のお話会の実施やグループ活動の成果を発表する場として、夏休みやクリスマスに読み聞かせイベントを企画します。

## ② 自主事業の運営方法について

講座の内容については終了後のアンケートから PDCA サイクルによる振り返りを行い、より良い事業を追求していきます。事前申込不要、その都度参加できる体験型講座の通年継続や、中高年の地域デビュー講座（筋トレ体操、太極拳）親子参加型講座（バドミントン、将棋）働く世代のための講座（週末ボディメンテナンス）など幅広い年代層へ働きかけ、全体的な収支のバランスを考慮しつつ企画・運営していきます。

## ③ PRの強化について

地域への情報提供については、ポスター・チラシの館内外掲示や緑区広報などの他に地域企業、緑区活動支援センターへのセンターだより配布、地域タウン紙へのリリース等積極的に働きかけます。また小中学生対象の事業については学校と連携を取りながら配付を依頼するなど周知を行います。HPにてインターネットを活用した情報提供を継続します。

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて（必要に応じて別紙(様式任意)で作成をお願いします。）

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて  
（目標 稼働率 60%）
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて  
（目標 利用料金収入令和4年度実績 10%増）
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

**(1)稼働率向上に向けた取り組みについて**

登録団体による体験講座の開催や作品展示を支援し活動内容の紹介と受入れ体制を確保し、団体の活性化につなげていきます。

自主事業は地区センターで実績のある地域講師の掘り起こしに継続して努め、体験講座を通じて内容の広がりを持たせ、地域の手による新たな事業となるように企画します。

健康維持につながる事業の幅を広げ、多様性に富んだ企画を意識し稼働率の向上につなげます。また、継続して事後グループ活動の支援を丁寧に行い、利用の少ない部屋・時間帯の活用を提案し、より稼働率の向上につなげます。

予約のフリー枠のアピールは継続し、稼働率・収入アップを図り、使いやすい施設としての役割を果たしていきます。

地区センター条例に定められた料金設定を基準とした運営をしていきます。

**(2)利用料収入増に向けた取り組みについて**

令和6年度より土曜日午前の個人利用枠を団体利用枠に変更、体育系事業の充実を図り、収入増につなげます。また団体利用予約可能な日時のアピールを行い、利用の取りこぼしがないように努めます。

自主事業では比較的利用の少ない時間帯の部屋活用を検討するとともに、少人数での楽器練習、学習される方に当日時間貸しを案内するなど、隙間の時間利用で収入につなげます。また、一定期間集中して活動する団体に「1か月フリー枠」を有効に活用していただき、利用向上につなげていきます。

料理室の目的外使用については継続して周知に努め、利用者の希望に沿えるよう丁寧な対応を行うことで利用料収入増を目指します。

**(3)幅広い年齢層を対象とした自主事業展開に向けた取り組みについて**

健康維持につながるような体操系・運動系講座はニーズが高く、リピーターも多いため、年間通し継続して実施していきます。子どもから大人まで、幅広く参加していただける講座（グリーンカーテン作り、七夕まつり、鴨居囃子見学会など）は地域交流、世代間交流を視野に入れ事業を開催します。

子ども対象講座は地域の仲間と集い、交流体験ができるよう、また新たな経験やチャレンジができるよう、登録団体や地域で活動する講師に協力を頂き、様々なジャンルの講座を企画していきます。親子で過ごす時間を大切にできるよう、バドミントンや将棋など親子参加型の事業も継続して行います。

おもちゃ病院も継続し、おもちゃを通して「もの」を大切にすること、こわれても工夫して直すことができるということを、親も子も共に学び育む事業として企画していきます。

若い世代・社会人を対象にインターネットを活用した情報配信（ウェブアクセシビリティ対応）に力を入れ、集客に努めます。

また日頃のコミュニケーションを大切に、地域に根付いた事業の講師掘り起こしを意識し、利用の促進と内容の広がりにつなげていきます。  
子どもたちの育成の場として多岐にわたるきっかけを作り、経験できる場所としてより多くの方々に情報を発信し、提供ができるよう努めます。  
自主事業の内容を幅広く豊かな内容とするために、地域の個人・団体に協力を頂き、地域ニーズに合った生涯学習になる事業を進め稼働率向上を図ります。  
指定管理者と行うP D C Aにより、一つ一つの事業に対して丁寧な振り返りと反映を行います。

#### **(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて**

目標達成のため、提案内容を運営の中心に置き、前向きに検討を重ね運営を進めてまいります。

乳幼児から高齢者まで、幅広い世代の居場所としての役割を果たすためにも、諸団体、学校関係、近隣施設などとの地域連携に努め、情報交換を行い見守りにつなげていきます。

指定管理者の特性である建物管理のノウハウを活用し、施設の現状をこまめに把握し修繕・改善において正確・的確に対応し、長寿命化を念頭に置いた管理を行います。感染症防止対策については横浜市感染防止ガイドラインを遵守した対策を徹底するとともに、指定管理者の専門分野としての知見をもとに実践していきます。

I C Tサービスでは引き続き利用者のご意見を聴きながらより使いやすいものになるよう工夫していきます。

自主事業がニーズに沿った充実した内容であることは参加の継続につながり、指導者にとっても、活動の活発化・地域貢献の一助となります。センターとして地域全体の底上げとなるよう、運営目的の実現を意識して取り組みます。

## 自主事業計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
土曜の朝太極拳(38)	一般	176,320	-51,680	228,000	0	0	176,320
	20人						
	300円(1回)						
体幹トレーニング(36)	一般女性	126,000	0	126,000	0	0	126,000
	7人						
	500円(1回)						
午後の初級エアロビ & リフレッシュ(37)	一般	222,000	0	222,000	0	0	222,000
	12人						
	500円(1回)						
男性のための筋トレ体操第1期(10)	一般男性	104,800	-20,200	125,000	80,000	0	24,800
	25人						
	5000円						
男性のための筋トレ体操第2期(10)	一般男性	104,800	-20,200	125,000	80,000	0	24,800
	25人						
	5000円						
男性のための筋トレ体操第3期(10)	一般男性	124,800	-200	125,000	80,000	20,000	24,800
	25人						
	5000円						
40～60代女性のための週末ボディメンテナンス講座第1期(12)	一般女性	72,280	-35,720	108,000	60,000	0	12,280
	15人						
	7200円						
40～60代女性のための週末ボディメンテナンス講座夏(8)	一般女性	53,360	-18,640	72,000	40,000	0	13,360
	10人						
	7200円						
40～60代女性のための週末ボディメンテナンス講座秋(8)	一般女性	53,360	-18,640	72,000	40,000	0	13,360
	10人						
	7200円						
40～60代女性のための週末ボディメンテナンス講座冬(8)	一般女性	73,360	1,360	72,000	40,000	20,000	13,360
	10人						
	7200円						
ゴーヤのグリーンカーテン作り	小学生～一般	17,769	15,769	2,000	5,000	11,839	930
	10人						
	200円						
日本の古代史とその文化(5)	一般	21,000	0	21,000	0	0	21,000
	6人						
	3500円						
絵手紙で描こう！夏のグリーティングカード	一般	7,320	-680	8,000	5,000	1,600	720
	8人						
	1000円						
季節の和菓子づくり 夏	一般	14,680	-1,320	16,000	5,000	8,400	1,280
	10人						
	1600円						

季節の和菓子づくり 秋	一般	14,680	-1,320	16,000	5,000	8,400	1,280
	10人						
	1600円						
季節の和菓子づくり 春	一般	14,680	-1,320	16,000	5,000	8,400	1,280
	10人						
	1600円						
ハウスメンテナンス 網戸の張り替え	一般	0	0	0	0	0	0
	16人						
	無料						
知っておきたい身近な法律	一般	0	0	0	0	0	0
	12人						
	無料						
地区センターで カラオケ体験！	一般	3,160	160	3,000	0	0	3,160
	10人						
	300円						
手軽に作れるパン教室	一般	14,680	-1,320	16,000	5,000	8,400	1,280
	10人						
	1600円						
健康のための ヴォイトレ講座 秋(2)	一般	19,060	-12,940	32,000	14,000	3,200	1,860
	16人						
	2000円						
健康のための ヴォイトレ講座 春(2)	一般	19,060	-12,940	32,000	14,000	3,200	1,860
	16人						
	2000円						
スマホ入門講座 秋(2)	一般	19,930	-70	20,000	16,000	3,000	930
	10人						
	2000円						
スマホ入門講座 春(2)	一般	19,930	-70	20,000	16,000	3,000	930
	10人						
	2000円						
ハウスクリーニング講座	一般	0	0	0	0	0	0
	20人						
	無料						
はじめよう！ ウォーキング基礎講座(5) 第1期	一般	36,300	-23,700	60,000	25,000	0	11,300
	20人						
	3000円						
はじめよう！ ウォーキング基礎講座(5) 第2期	一般	36,300	-23,700	60,000	25,000	0	11,300
	20人						
	3000円						
鴨居歴史散歩(11月)	一般	3,700	-300	4,000	3,000	700	0
	10人						
	400円						



鴨居歴史散歩(12月)	一般	3,700	-300	4,000	3,000	700	0
	10人						
	400円						
鴨居歴史散歩(3月)	一般	3,700	-300	4,000	3,000	700	0
	10人						
	400円						
クリスマス シューレン作り	一般	14,680	-2,120	16,800	5,000	8,400	1,280
	12人						
	1400円						
年越しそば打ち体験講座	一般	19,200	0	19,200	0	0	19,200
	8人						
	2400円						
籐の小物作り(3)	一般	28,000	0	28,000	0	0	28,000
	10人						
	2800円						
園芸講座 寄せ植え講座	一般	23,930	-2,470	26,400	5,000	18,000	930
	12人						
	2200円						
百人一首に親しもう	一般	18,420	-3,180	21,600	15,000	1,800	1,620
	12人						
	1800円						
朗読体験講座(2)	一般	6,000	0	6,000	0	0	6,000
	6人						
	1000円						
フラダンス体験講座(3)	一般	12,000	0	12,000	0	0	12,000
	8人						
	1500円						
ボタニカルアート 体験講座(3)	一般	12,600	0	12,600	0	0	12,600
	7人						
	1800円						
白山サロン サマーコンサート	一般	6,570	-1,430	8,000	0	0	6,570
	40人						
	200円						
白山サロン クリスマスコンサート	一般	6,570	-1,430	8,000	0	0	6,570
	40人						
	200円						

親子で楽しむバドミントン(4)	小学生と保護者	33,320	-2680	36,000	28000	0	5,320
	10組						
	3,600円						
プレゼントに！ 春のミニアレンジ	小学3年～6年	14,288	-1712	16,000	5,568	8,000	720
	16人						
	1000円						
七夕まつり 折り紙で笹飾り	幼児～一般	12,725	6725	6,000	7,795	4,000	930
	20人						
	300円						
夏のお話会	幼児～一般	3,000	3000	0	0	0	3,000
	30人						
	無料						
夏においしい冷たい和菓子	小学3年～6年	11,848	-152	12,000	5,568	5,000	1,280
	10人						
	1200円						
バルーンアートで遊ぼう！	小学1年～6年	9,498	-502	10,000	5,568	3,000	930
	20人						
	500円						
親子で将棋(3)	小学生と保護者	15,280	11680	3,600	0	13120	2,160
	6組						
	600円						
わんぱくバドミントン教室(5) 1期	小学1年～6年	82,300	7300	75,000	40,000	30000	12,300
	30人						
	2500円						
わんぱくバドミントン教室(5) 2期	小学1年～6年	166,300	91300	75,000	40,000	114000	12,300
	30人						
	2500円						
親子でランチ おいしいピザ	小学生と保護者	11,048	-952	12,000	5,568	4,200	1,280
	6組						
	2000円						
ショートテニスで遊ぼう！(3) 1期	小学1年～6年	13,560	-3240	16,800	9,000		4,560
	14人						
	1200円						
ショートテニスで遊ぼう！(3) 2期	小学1年～6年	93,560	76760	16,800	9,000	80,000	4,560
	14人						
	1200円						
ポーセリンアートで クリスマスプレート	小学生と保護者	20,538	-3462	24,000	5,568	12,000	2,970
	24人						
	1000円						
生花でつくるお正月飾り	小学3年～6年	14,288	-1712	16,000	5,568	8,000	720
	16人						
	1000円						
冬のお話会	幼児～一般	3,000	3000	0	0	0	3,000
	30人						
	無料						

鴨居嚙子に親しもう！	幼児～一般 30人 無料	0	0	0	0	0	0
バレンタインのお菓子	小学3年～6年	12,348	-852	13,200	5,568	5,500	1280
	11人 1200円						
プレイルームでお話会(23)	幼児と保護者 10組 無料	29,000	29000	0	0	17000	12,000
おもちゃ病院(4)	幼児～一般	25,400	25400	0	20,000	0	5,400
	10組 無料						
合 計		2,100,000	0	2,100,000	786,771	433,559	879,670

事業ごとの事業内容等は別紙「自主事業別計画書」に記載してください。

## 自主事業別計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
土曜の朝太極拳	【目的】継続した体力づくりの一步となるよう、年間を通し実施します。	4月～3月 38回
	【内容】太極拳の基礎を学びます。初心者でも参加しやすいよう、事前申込み不要で1回ずつ参加できる体験型講座です。	
体幹 トレーニング	【目的】継続した体力づくりの一步となるよう、年間を通し実施。女性を対象とし、地域での仲間づくり、コミュニケーションの場となることも目的の一つとした講座です。	4月～3月 36回
	【内容】一般女性対象の講座です。一回ずつ参加できるスタイルで、都合に合わせて参加でき、継続しやすく楽しみながら体幹を鍛えます。 初級コース・中級コースから選択できます。	
午後の初級エア ロビ&リフレッ シュ	【目的】比較的、稼働の少ない午後②の時間帯を活用して行う事業。年間を通して実施し、継続した体力づくりを目指す。また講師や参加者同士のコミュニケーションも楽しめる講座を目指します。	4月～3月 37回
	【内容】初級エアロビ講座。全身の筋力を鍛え、リラクゼーションのストレッチで身体を整えます。 一回ずつ参加できるスタイルで、都合に合わせて参加できます。	
男性のための 筋トレ体操 1・2・3期	【目的】筋力のトレーニングの積み重ねで、健康寿命を延ばしていくことを目的としています。またコミュニケーションの場・男性の地域デビューも目的の一つとしています。	4月～3月 10回 (3期)
	【内容】好評の継続講座です。10回コース、多様なメニューで身体を鍛えます。男性が気兼ねなく参加できる講座です。	

(様式4)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
40代～60代女性のための週末ボディメンテナンス講座	【目的】仕事や子育て等に忙しい40代～60代女性の運動不足解消、免疫力アップや健康への関心を持つきっかけとなることを目的に実施します。	4月～6月 12回 8月～9月 8回 10月～11月 8回 1月～2月 8回
	【内容】身体の土台となる骨の正しい位置やセルフメンテナンスについて学びます。また骨盤周り、デコルテやお腹周りの筋肉の使い方を覚えます。	地域交流 健康増進 生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゴーヤのグリーンカーテン作り	【目的】グリーンカーテン作りを通じ、エコ、緑化活動をより身近に感じられるような講座を目指します。こどもから大人まで幅広い年齢層を対象とし、参加者同士交流を楽しむことも目的とします。	5月 1回
	【内容】育成のコツなどを説明しながら、白山地区センターの中庭にゴーヤのグリーンカーテンを設置します。参加者にはゴーヤの苗を一つずつお持ち帰りいただきます。	異世代交流 社会貢献 地域交流 環境保全

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日本の古代史とその文化	【目的】テーマに沿い5回コースで日本の古代史について学びます。知識を深めると共に、講師や参加者同士のコミュニケーションを大切にし、仲間作りにつながる講座を目指します。	5月～7月 5回
	【内容】全5回を通し、様々な文献、資料から日本の古代文化について探り、歴史に親しむ講座です。	生涯学習 文化伝承

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵手紙で描こう！夏のグリーティングカード	【目的】絵手紙で自分の気持ちを表現し、作品作りから達成感に繋がる講座を目指します。また仲間作り、地域の方々の交流も目的の一つとします。	7月 1回
	【内容】講師に基本を教わり、暑中見舞いの絵手紙を描きます。また道具の扱い方など基本から教わります。	地域交流 生涯学習

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
季節の 和菓子作り 夏・秋・春	【目的】和菓子づくりのプロである講師に季節に合った和菓子づくりを教わります。参加者同士交流を楽しむことも目的とします。	6月・10月・3月 1回
	【内容】家庭にある調理器具でも取り組める内容で、季節にちなんだ和菓子作りにチャレンジします。	
		食育
		生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハウス メンテナンス 網戸の張り替え	【目的】毎年実施している指定管理者による地域貢献事業です。参加費無料で実施します。	6月 1回
	【内容】網戸の張替え講座。ハウスマンテナンスのプロである指定管理者が、網戸張替えのコツや道具の選び方などを、自宅でもチャレンジできるよう指導します。	
		社会貢献
		地域交流
		生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
知っておきたい 身近な法律	【目的】司法書士を講師に迎え、身の回りの法律問題について教わり、知識を深めます。	8月 1回
	【内容】神奈川県司法書士会から講師を迎え、身近な法律問題について教わり、解決に向けた知識を深めます。	
		イベント
		社会貢献
		地域交流

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地区センターで カラオケ体験！	【目的】カラオケをとおし、地区センターを利用していたくきっかけとなるような講座を目指します。また発声することで健康維持にも繋がっていきます。	8月
	【内容】カラオケを一時間単位で貸出します。個人や家族単位など少人数で参加していただける自由度の高い講座です。	
		異世代交流
		地域交流
		健康増進

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手軽に作れる パン教室	【目的】 家庭で気軽に用意できる素材でパン作りにチャレンジします。また仲間作り、地域交流も目的の一つとします。	9月 1回
	【内容】 講師に教わり、パン作りの基礎を教わります。	
		食育
		生涯学習
		地域交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康のための ヴォイトレ講座 秋・春	【目的】 発声練習を通し、免疫力アップや筋力アップなど健康維持に繋がるよう取り組みます。また地域交流や仲間作りの場となっていくよう実施します。	9月・2月 2回
	【内容】 講師に教わり発声方法の基本や正しい姿勢、呼吸法などを教わります。	
		健康増進
		地域交流
		生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
IT講座 スマホ入門講座 1期・2期	【目的】 みどりITコミュニティサポーターズと連携し実施します。日常生活で情報を得るために必須となったスマートフォンを安全に活用する知識と方法を教わります。	9月・2月 2回
	【内容】 少人数グループに分かれ、個別で受講するスタイルで実施します。スマートフォンの設定や各機能、アプリ、カメラの使い方などを教わります。	
		デジタル
		生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハウス クリーニング 講座	【目的】 毎年好評の指定管理者による地域貢献事業です。参加費無料で実施します。	10月 1回
	【内容】 家庭で、効率よく手軽に清掃するコツや洗剤・道具の選び方等を教わります。	
		社会貢献
		地域交流

(様式4)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
はじめよう！ ウォーキング 基礎講座 1・2期	【目的】姿勢や呼吸法なウォーキングの基礎を教わり、健康増進に繋がります。幅広い世代の方に参加していただける講座を目指します。	11月～12月 2月～3月 5回
	【内容】プロから姿勢や呼吸法などウォーキングの基礎を教わります。	
		健康増進
		異世代交流
		地域交流

事業名	目的・内容	実施時期・回数
鴨居歴史散歩 (年3回)	【目的】身近な地域の歴史について学び、地域に親しんで頂くことを目的に実施します。地域で活動する歴史ガイドボランティアグループと連携し、実施します。	11月・12月・3月
	【内容】緑区内の近隣地域をエリアごとに散策します。座学とウォーキングを組み合わせた内容で、身近な地域の歴史を学び、史跡を見学します。	
		アウトリーチ
		文化伝承
		地域交流
		生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマス シュトーレン作り	【目的】季節に合わせた大人のお菓子作り。家庭でも取り組めるよう、講師にポイントを教わりながら実践します。	12月 1回
	【内容】クリスマスにちなみ、シュトーレン作りにチャレンジします。講師や参加者同士の交流も楽しみます。	
		食育
		生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
年越しそば打ち 講座	【目的】白山地区センターを拠点として活動している地域蕎麦打ち団体と連携し実施します。仕上げる達成感、仲間作りを目標とします。	12月 1回
	【内容】継続して実施し、好評の「年越しそば打ち」講座です。白山地区センターを拠点として活動しているそば打ち団体の指導の下、新そば粉で手打ちし、持ち帰ります。	
		食育
		生涯学習



(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
籐の小物作り	【目的】継続して取り組めることを目標に、物づくりの講座を実施します。また地域交流、仲間作りも目的の一つとします。	2月 3回
	【内容】籐編みの基礎を教わり、ポーチやバッグなどの小物作りにチャレンジします。	
		地域交流
		生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
園芸講座 寄せ植え講座	【目的】講師に寄せ植えの基本を教わり、自宅で育てることで、継続して楽しめる内容となるよう取り組みます。	3月 1回
	【内容】春から初夏にかけて咲く花植物で寄せ植えを作り持ち帰ります。各自好きな花を選択できるため、オリジナルの寄せ植え作りを楽しんで頂ける内容です。	
		環境保全
		生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
百人一首に親しもう	【目的】日本の伝統文化である百人一首について学び、日本語ならではの表現に親しみます。また、仲間づくりや地域交流も目的の一つとします。	3月 3回
	【内容】全3回を通し百人一首の句について、また代表的な歌人について教わります。	
		文化伝承
		地域交流
		生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
朗読体験講座	【目的】団体の活性化、仲間作りを目的とした体験講座。	6月 2回
	【内容】腹式呼吸で名作を読む、朗読講座です。それぞれの個性を活かし正しい発声方法を学びます。白山地区センターで活動している朗読グループとの共催事業です。	
		団体活動支援
		生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラダンス 体験講座	【目的】団体の活性化、仲間作りを目的とした体験講座。	6月 3回
	【内容】初心者対象のフラダンスの体験講座。フラのステップを基礎から習います。白山地区センターで活動しているフラグループとの共催事業です。	
		団体活動支援
		生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボタニカル アート 体験講座	【目的】団体の活性化、仲間作りを目的とした体験講座。	8月 3回
	【内容】初心者を対象としたボタニカルアートの体験講座です。デッサンなど基礎から教わります。白山地区センターで活動している大正琴グループとの共催事業です。	
		団体活動支援
		生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
白山サロン サマー コンサート	【目的】プロの演奏を、地区センターという身近な場所で聴いていただく地域貢献事業。参加しやすい参加費設定で実施します。	6月 1回
	【内容】プロの演奏家を招いて実施します。ゆとりのある空間で参加して頂けるよう一日に2回公演するスタイルで実施します。	
		イベント
		社会貢献
		地域交流

事業名	目的・内容	実施時期・回数
白山サロン クリスマス コンサート	【目的】プロの演奏を、地区センターという身近な場所で聴いていただく地域貢献事業。参加しやすい参加費設定で実施します。	12月 1回
	【内容】プロの演奏家を招いて実施します。ゆとりのある空間で参加して頂けるよう一日に2回公演するスタイルで実施します。	
		イベント
		社会貢献
		地域交流

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子で楽しむ バドミントン	<p>【目的】 共通の目標をもって練習に臨み、親子のコミュニケーションの時間を大切にします。また地域の仲間との交流も練習や試合を通じて楽しめます。</p> <p>【内容】 毎年好評の継続事業。緑区バドミントン協会に講師を依頼し、親子でバドミントンの基礎を教わり、試合が楽しめるまでを目標に練習していく。</p>	5月 4回
		地域交流
		青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
プレゼントに！ 春のミニアレンジ	<p>【目的】 季節の花に触れ、花の名前を覚えます。プレゼントにすることをテーマに自分のオリジナルの作品を完成させていきます。</p> <p>【内容】 花の名前や扱い方、アレンジの基本を講師に習い、作品を完成させます。</p>	5月 1回
		地域交流
		青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七夕まつり 折り紙で笹飾り を作ろう	<p>【目的】 幼児から大人まで、いっしょに七夕飾りを作り、世代を超えた交流を楽しみます。季節の行事を大切にすることを育みます。</p> <p>【内容】 白山地区センターで活動されている折り紙教室の皆さまに講師をお願いし、七夕飾りの折り方を教わります。</p>	7月 1回
		イベント
		文化伝承
		異世代交流
		地域交流

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏のお話会	<p>【目的】 白山地区センターで活動する図書ボランティアグループと共催で開催する絵本の読み聞かせの会。ボランティアグループの日頃の活動の成果を発表し、お子さんから大人まで絵本の世界を楽しんでいただくことを目的に開催します。</p> <p>【内容】 夏をテーマにしたお話しや歌など、工夫を凝らしたプログラムで開催します。</p>	7月 1回
		イベント
		ボランティア育成
		異世代交流
		地域交流

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏に美味しい 冷たい和菓子	<p>【目的】日本の伝統的な食文化である和菓子の世界をプロの講師に学び、集まった仲間といっしょにお菓子を作ります。調理や用具の片付けなど協力して作業することの大切さを学びます。</p> <p>【内容】季節感にある夏の和菓子を講師に教わります。作ったお菓子は保冷に気を配って持ち帰ります。</p>	8月 1回
		食育
		地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
バルーンアート で遊ぼう！	<p>【目的】地域で活躍するバルーンアートの指導者に教わります。バルーンアートを通じて仲間との交流を楽しみ、夏休みの楽しい思い出になるように開催します。</p> <p>【内容】学年に合った難易度のバルーンアートを作製し、仕上げたバルーンアートで遊びながら仲間との交流を楽しみます。</p>	8月 1回
		地域交流
		青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で将棋	<p>【目的】世代を超えて楽しめる将棋を親子で学び、共通の趣味として家庭でも対戦できるように開催します。</p> <p>【内容】対局が楽しめるように、初歩から将棋を学びます。地域で活動する将棋のグループの方にご指導いただきます。</p>	9月 3回
		地域交流
		青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく バドミントン教室	<p>【目的】バドミントンの練習やゲームを通じて、地域の仲間と交流し、スポーツに親しむことを目的とします。</p> <p>【内容】毎年講評の継続事業。緑区バドミントン協会の講師に指導を依頼、バドミントンを基礎から学び、ゲームを楽しめるように練習します。</p>	10月～2月 10回 (2期)
		地域交流
		青少年育成

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子でランチ おいしいピザ	<p>【目的】食を通じて親子のコミュニケーションの時間を作ります。手作りの楽しさ、出来上がりの達成感に繋がります。</p> <p>【内容】講師に生地作り、ソースのレシピを教わり、親子で協力してピザを作り、持ち帰ります。</p>	10月 1回
		食育
		青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ショートテニス で遊ぼう！ 1期・2期	<p>【目的】ショートテニスの練習、ゲームを通じて、地域の仲間との交流、スポーツの楽しさを体感できるように開催します。</p> <p>【内容】白山地区センターで活動するショートテニスの登録団体の皆さまに協力いただき、基本から教わり、ゲームが楽しめるように練習します。</p>	11月～2月 3回 1期・2期
		地域交流
		青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ポーセリンアート でクリスマス プレート	<p>【目的】小学生と保護者を対象に、自分の感性でクリスマスプレートを作ります。作品作りを通じて親子や仲間とのコミュニケーションを楽しみます。</p> <p>【内容】日常的に使える食器に転写紙で模様を付けてオリジナルの作品を作ります。</p>	11月 1回
		地域交流
		青少年育成

事業名	目的・内容	実施時期・回数
生花で作る お正月飾り	<p>【目的】花に触れ、自然に親しむこと、季節の行事に合わせた作品づくりを目的とします。</p> <p>【内容】季節の花材を使って、お正月飾りを作ります。花材の名前や扱い方を講師に学びます。</p>	12月 1回
		地域交流
		青少年育成

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
冬のお話会	<p>【目的】白山地区センターの図書ボランティアグループと共催で開催する読み聞かせの会。ボランティアの日頃の活動の成果を発表し、子どもから大人まで絵本の世界を楽しんでいただくように開催します。</p> <p>【内容】冬にちなんだ絵本の読み聞かせや歌など、工夫を凝らしたプログラムで開催します。</p>	12月 1回  <b>ボランティア育成</b> <b>イベント</b> <b>地域交流</b> <b>異世代交流</b>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
鴨居囃子に親しもう！	<p>【目的】横浜市無形民族文化財保護団体に認定された地域の伝統芸能「鴨居囃子」を紹介。地域の文化に親しみを持っていただき、理解を深め、伝統が次世代に繋がっていくように支援します。</p> <p>【内容】鴨居囃子の歴史、お囃子や楽器、演舞に関する解説を交えながら披露していただきます。幼児から大人までお囃子を楽しんでいただきます。</p>	1月 1回  <b>文化伝承</b> <b>異世代交流</b> <b>地域交流</b> <b>青少年育成</b>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
バレンタインのお菓子	<p>【目的】お菓子作りを楽しみ、地域の仲間と交流を持つことを目的に開催します。</p> <p>【内容】バレンタインの時期に合わせたお菓子を講師に習います。制作から片付けまで仲間と協力して行います。</p>	2月 1回  <b>食育</b> <b>地域交流</b> <b>青少年育成</b>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
プレイルームでお話会	<p>【目的】白山地区センターの図書ボランティアグループによる絵本の読み聞かせの会。親子のふれあいの時間を大切に、絵本に親しんでいただくことを目的に開催します。</p> <p>【内容】月に2回、子育て支援のあと、絵本の読み聞かせを行います。図書ボランティアが季節や年齢に沿った絵本をセレクトします。</p>	4月～3月 23回  <b>子育て支援</b> <b>ボランティア育成</b>

(様式4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ病院	<p>【目的】故障や破損したおもちゃをおもちゃドクターに修理していただきます。物を大切にし、大事に使う心を育みます。</p> <p>【内容】みどりおもちゃドクターの会に修理を依頼、修理の過程は親子で見学します。小学生までのおもちゃを対象とします。</p>	<p>5月～2月 4回</p> <p>社会貢献 子育て支援 青少年育成</p>

**令和6年度 「横浜市白山地区センター」 収支予算書兼決算書**  
(R6. 04. 01~R7. 03. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	40,189,000		40,189,000		40,189,000	横浜市より
利用料金収入	4,000,000		4,000,000		4,000,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	2,100,000		2,100,000		2,100,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	630,000	0	630,000	0	630,000	
印刷代	140,000		140,000		140,000	
自動販売機手数料	400,000		400,000		400,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	90,000		90,000		90,000	
<b>収入合計</b>	<b>46,919,000</b>	<b>0</b>	<b>46,919,000</b>	<b>0</b>	<b>46,919,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>23,421,000</b>	<b>0</b>	<b>23,421,000</b>	<b>0</b>	<b>23,421,000</b>	
給与・賃金	21,594,000		21,594,000		21,594,000	館長・副館長及び時給職員19名
社会保険料	1,657,000		1,657,000		1,657,000	
通勤手当	107,000		107,000		107,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	45,000		45,000		45,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
<b>事務費</b>	<b>2,406,000</b>	<b>0</b>	<b>2,406,000</b>	<b>0</b>	<b>2,406,000</b>	
旅費	10,000		10,000		10,000	出張旅費
消耗品費	450,000		450,000		450,000	事務消耗品費
会議賄い費	20,000		20,000		20,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	220,000		220,000		220,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	900,000	0	900,000	0	900,000	
横浜市への支払分	110,000		110,000		110,000	目的外使用料等
その他	790,000		790,000		790,000	リース経費等
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	46,000		46,000		46,000	
職員等研修費	35,000		35,000		35,000	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	
リース料	380,000		380,000		380,000	コピー機リース
手数料	310,000		310,000		310,000	ルート回収費用・PC保守料
地域協力費	30,000		30,000		30,000	地域イベントの協力費等
<b>事業費</b>	<b>2,100,000</b>	<b>0</b>	<b>2,100,000</b>	<b>0</b>	<b>2,100,000</b>	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	2,100,000		2,100,000		2,100,000	
自主事業費			0		0	イベントの実施
<b>管理費</b>	<b>11,322,000</b>	<b>0</b>	<b>11,322,000</b>	<b>0</b>	<b>11,322,000</b>	
光熱水費	5,441,000	0	5,441,000	0	5,441,000	
電気料金	2,950,000		2,950,000		2,950,000	
ガス料金	1,900,000		1,900,000		1,900,000	
水道料金	591,000		591,000		591,000	
清掃費	828,000		828,000		828,000	日常・定期清掃費
修繕費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
機械警備費	240,000		240,000		240,000	
設備保全費	3,513,000	0	3,513,000	0	3,513,000	
空調衛生設備保守	1,452,000		1,452,000		1,452,000	
消防設備保守	123,000		123,000		123,000	
電気設備保守	151,000		151,000		151,000	
害虫駆除清掃保守	55,000		55,000		55,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	1,732,000		1,732,000		1,732,000	
共益費			0		0	
<b>公租公課</b>	<b>2,450,000</b>	<b>0</b>	<b>2,450,000</b>	<b>0</b>	<b>2,450,000</b>	
事業所税			0		0	
消費税	2,390,000		2,390,000		2,390,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）	60,000		60,000		60,000	
<b>事務経費（計算根拠を説明欄に記載）</b>	<b>3,870,000</b>	<b>0</b>	<b>3,870,000</b>	<b>0</b>	<b>3,870,000</b>	
本部分	3,870,000		3,870,000		3,870,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
<b>二一ズ対応費</b>	<b>1,350,000</b>	<b>0</b>	<b>1,350,000</b>	<b>0</b>	<b>1,350,000</b>	
<b>支出合計</b>	<b>46,919,000</b>	<b>0</b>	<b>46,919,000</b>	<b>0</b>	<b>46,919,000</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		



令和6年度（白山地区センター）自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組（改善計画）	自己評価
利用者サービス	<p><b>事業計画書</b></p> <p><b>(2)イ 地域特性、地域ニーズ</b></p> <p>に記載しているもので、対象年度に行う予定のもの 健康維持や地域の伝統文化継承の支援となる事業を計画し生涯の学びの場となるもの、地域ボランティアのきっかけとなるものを軸に計画していく。</p>			
	<p><b>ウ 公の施設としての管理</b></p> <p>安全安心・清潔を保ち快適な居場所づくりに努める。 環境整備を専門とする指定管理者の指導の下、設備・衛生管理を丁寧に行っていく。 区、他館との情報・意見交換を行い風通しのよい公平公正な運営に努める。マナーを守り、公共施設を大切に利用する意識の共有に努める。</p>			
	<p><b>(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</b></p> <p>利用者会議、センター委員会、「利用者の声」、報告書の意見欄、アンケート等によりニーズを収集分析し運営に反映させていく。 日々利用者とのコミュニケーションを図り、ニーズを収集、ホームページやセンターだより等のツールを生かし運営に反映していく。</p>			

	<p><b>オ 利用者サービス向上の取組</b></p> <p>安全安心な利用のために必要な衛生管理を行い、ホスピタリティ精神に基づいた豊かで質の良いサービス提供につなげる。環境面ではグリーンカーテンの設置や季節感を意識した植栽など居心地の良い環境を維持し、地域の緑化につながる取り組みを継続する。接遇研修、ヒヤリハット研修を実施し、業務へのフィードバックを行いスキルアップに努める。ホームページではタイムリーな情報提供を行い、ウェブアクセシビリティの取り組みを継続する。自主事業の参加費については、受益者負担の観点から適正なコストの設定をする。利用後のアンケートや意見欄、利用者会議などからニーズを把握し、改善・サービス向上に努める。</p>			
業務運営	<p><b>事業計画書</b></p> <p><b>(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制</b></p> <p>に記載しているもので、対象年度に行う予定のもの 提案書に則り適正な人員体制で運営する。</p>			
	<p><b>ウ 緊急時の体制と対応計画</b></p> <p>日常的に緊急時対応ができるよう、外部講師（緑消防署・緑警察署等）による AED 操作及び心肺蘇生法の研修、初期消火訓練、避難訓練、消防防火設備の把握、不審者対応訓練を計画。</p> <p>また、防犯カメラの活用・巡視点検・声かけ等日常的な館内の把握を習慣づける。発災時における帰宅困難者対応の一環として、備蓄品の使い方の確認等を行うと共に「一時滞在施設 N A V I」をスタッフ全員が操作できるよう指導する。</p>			

	<p><b>(4)ア 設置理念を実現する運営内容</b></p> <p>「誰もが気軽に集える施設」であるよう館内の美化・整理整頓や緑の環境を整え、明るく居心地の良い雰囲気づくりに努める。</p> <p>サロンコンサートやセンターまつり等を実施し地域コミュニティ醸成につなげる。</p> <p>小型家電回収ボックス・フードドライブ活動・グリーンカーテン作りなど環境対策への取り組みを継続する。</p>		
	<p><b>イ 利用促進策</b></p> <p>地区センターからの情報発信（ホームページ・地区センターだよりや事業案内チラシ等）とWeb予約の定着をめざす。</p> <p>近隣企業への地区センターだより配布を継続して自主事業や図書情報等を周知し、新規利用者増加へつなげる。</p> <p>事前申込不要の講座や週末実施の講座を企画、働く世代の新規参加とリピーターの確保に努める。</p>		
	<p><b>キ 本市重要施策に対する取組</b></p> <p>子育て支援、青少年の育成、高齢者支援を意識し事業を展開していく。</p> <p>デジタル活用推進事業の一環として、IT系の事業を実施する。</p> <p>「花と緑のあふれる」地域づくりを目指し、敷地内の植栽管理に継続して力を入れる。</p> <p>小型家電リサイクル、インクカートリッジリサイクル、フードドライブ活動への協力等を引き続き行い、ヨコハマ3R夢プラン推進につなげる。</p> <p>よこはまウォーキングポイントのリーダー設置を継続。</p>		

	<p><b>(5) 自主事業計画</b></p> <p>幅広い年齢層に働きかけ、地域住民の健康促進、地域参加、イベント事業を展開していく。地域連携、ロコモ予防、仲間作りや地域デビューのきっかけ作りとなるような事業を計画。</p> <p>健康維持に向けた講座はヴォイストレーニングやカラオケ体験など運動以外のバリエーションを増やして実施していく。デジタル活用推進事業の一環として高齢者へ向けたスマホ活用講座を計画。</p> <p>指定管理者による地域貢献事業として、ハウスマンテナンス、クリーニング講座を継続して実施する。</p> <p>青少年育成、子育て支援を目的とした講座では親子の絆を深めるもの、友だち作りのきっかけとなるような講座、また地域の伝統文化伝承に関わる講座を企画していく。</p> <p>図書ボランティア育成を継続し、活動の支援に努める。</p> <p>地域貢献事業として、プロの演奏家によるサロンコンサートを企画。</p>			
	<p><b>(6) 施設の維持管理計画</b></p> <p>日々の巡視点検と定期的な施設安全度確認点検を行い、タイムリーな修繕と長寿命化を意識した計画修繕を明確にし、優先順位を立てて実行していく。</p> <p>指定管理者の専門知識を生かし、業務巡回時の指導・提案を受け、施設の維持と環境の向上につなげる。</p> <p>効率的かつ効果的な定期清掃をめざし、P D C Aに則った維持管理を行う。</p> <p>経年劣化の進んだ設備に関しては現状の確認をとりながら、行政やメーカーへの相談を継続していく。</p>			

職員育成	<b>事業計画書</b> <b>(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制</b> に記載しているもので、対象年度に行う予定のもの ローテーション勤務と指定管理者を中心とした PDCA システムの実施。			
	<b>イ 個人情報保護等の体制と研修計画</b> 接遇・個人情報保護・人権等振り返りを含む研修、ヒヤリハット事例など、状況に応じて実施。			
財務	<b>事業計画書</b> <b>(6) 施設の維持管理計画（における効率化の工夫）</b> に記載しているもので、対象年度に行う予定のもの 経年劣化がみられる設備の更新・衛生管理上の改善等を実施。 大規模修繕を回避できるように可能な修繕は行っていく。 経年劣化の進んだ設備に関しては継続して稼働状況の確認をとり、行政やメーカーへの相談を継続していく。			
	<b>(7)ア 収入計画の考え方</b> 予算 利用料収入 4,000,000 円 自主事業収入 2,100,000 円 目標稼働率 60%			
	<b>イ 増収策</b> 館内外の整備や衛生管理を積極的に行い、安心して利用できるよう努めると共に、引き続き1か月フリー枠の周知、料理室の目的外使用による利便性向上とロコモ対策の一環とした事業計画の推進。 体育室土曜日午前の枠を団体利用へ変更。利用料収入増収			

	<p>に繋げていく。 またコストとの適正なバランスをとるため、利用料金の見直しを検討していく。</p>			
	<p><b>ウ 支出計画</b> 光熱水費や消耗品等の管理を徹底し、無駄のない支出を心がける。</p>			
	<p><b>(4)カ ニーズ対応費の使途（地区センターのみ）</b> センターまつり、サロンコンサート事業費、美化環境費、図書費、体育室利用物品購入費、修繕費、衛生管理用品のための消耗品費等に支出予定。 継続して多角的に還元することを意識して支出していく。</p>			
<p>その他 （上記4つの視点以外の項目があれば追記）</p>				
<p>利用者等の意見</p>				

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載